

JA 共済杯 第10回インターミディエット  
全日本リトルリーグ野球選手権 東北連盟大会



日 時 2022年4月10日(日)・17日(日)・※24日(日)予備日

主 催 公益財団法人日本リトルリーグ野球協会

主 管 リトルリーグ東北連盟

特別協賛 JA共済

協 賛 すかいらーくホールディングス

# 大 会 要 項

- 名 称：J A 共済杯 第 10 回インターミディエット全日本リトルリーグ野球選手権 東北連盟大会
- 主 催：日本リトルリーグ野球協会
- 主 管：リトルリーグ東北連盟（宮城県リトルリーグ野球協会  
予備日：山形県リトルリーグ野球協会）
- 後 援：三井物産 産経新聞 サンケイスポーツ フジテレビジョン
- 特別協賛：J A 共済
- 協 賛：すかいらく
- 協 力：ミズノ ペンてる 日本航空
- 期 日：2022年4月10日（日） 鉤取球場 仙台市太白区山田北前町3-98  
4月17日（日） 利府町中央公園野球場 宮城郡利府町青山1丁目2-4  
4月24日（日） 予備日 山形県総合運動公園野球場 天童市山王1
- 出場チーム：2022年度インターミディエット部門の国際登録済リーグ及び所属連盟で承認された  
合同チームとする。優勝リーグは東北連盟代表として「JA 共済杯 第10回インター  
ミディエット全日本リトルリーグ野球選手権大会」（5月14日（土）～15日（日）東関  
東連盟主管牛久市で開催される全国大会に派遣、出場  
※5月22日（日）予備日。
- 参加資格：参加選手は2022年度トーナメント大会参加資格規定に適合した者に限る。  
（注）リトルリーグ年齢：11歳から13歳生年月日：2008年9月1日から2011年  
8月31日まで
- 試合規則：2022年リトルリーグ・トーナメントルール（インターミディエット（50-70）部門  
並びに公認野球規則並びに東北連盟競技規則を適用する。
- 試合形式：出場5リーグのトーナメント戦とし、優勝チームを決定する。
- 登 録：チームの構成は選手14名以内、監督1名、コーチ2名の計17名以内とする。  
※登録選手が11名以下の場合は、ベンチ入りの指導者は2名迄となる。  
単独リーグ及び連合チーム（3リーグまで）はいずれも所定の選手登録書に必要事項を記  
入の上、3月21日（月祝）まで大会実行事務局にメール送付すること。  
※大会2日目から出場するリーグは、登録時に本部に持参すること。
- 集 合：出場リーグは4月10日（日）の当該試合の時間1時間前までに集合し大会本部に受付を  
すること。  
4月10日（日）10時30分から大会本部にて代表者会議を行うので各リーグの監督、  
事務局長、審判は集合すること。  
※それ以外のリーグは4月17日（日）に8時30分から大会本部にて代表者会議を行う  
ので各リーグの監督、事務局長、審判は集合すること。但し遠方から移動する第2試合の  
リーグは代表者1名（監督、リーグ事務局長等）の参加でも構わない。  
※開会式は行わない
- 審 判：審判は東北連盟審判部が運営し4人制とする。
- 代表リーグ：①代表リーグは自リーグの出場試合でアナウンサー2名の協力当該グラウンド整備のスタ  
ッフ5名を用意する。  
②代表リーグの事情により上記人員を揃えることができない場合は、予め主管協会に

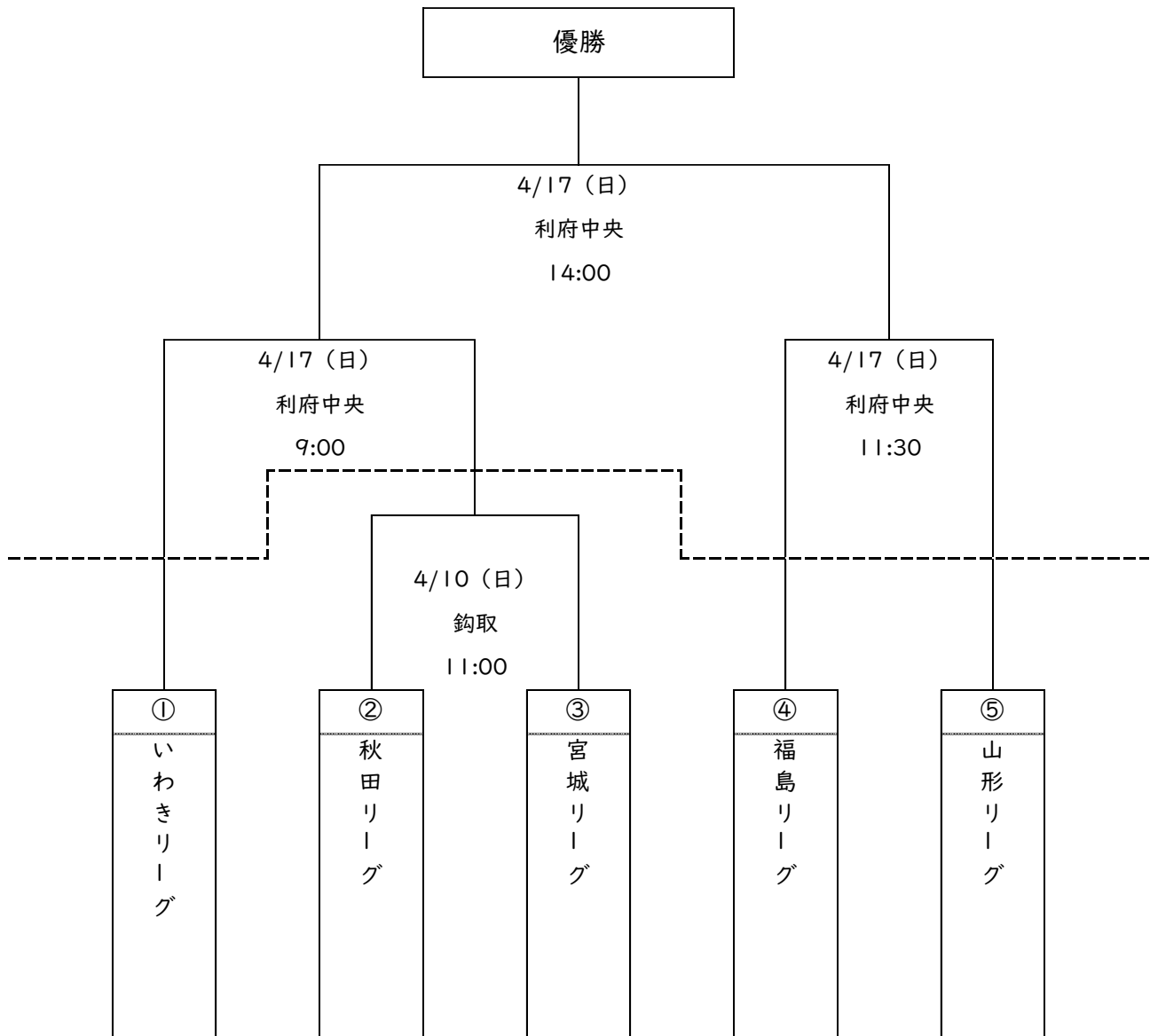
通知しなければならない。

③代表リーグはリーグ旗及びプラカードを持参する。

リーグ管理：参加リーグは、必ず会長または会長を代行する責任者（監督、コーチ以外）が引率し、大会会期間中、選手の全ての行動及びリーグ関係者の応援等について全責任を持ち、リーグの管理をしなければならない。

健康管理：医師の健康証明書によって健康が保証された選手でも、本大会に参加してから疾病等の理由で大会実行委員会がその選手の試合出場を不相当と判断した場合は出場できない。前記のそのような選手が多発してチームが構成できない場合は、は応急の手当てを施す。また役員及び選手は、健康保険証（コピー）を必ず持参しなければならない。

その他：大会中、不測の事態が発生したときは主催者と当該者の間で速やかに措置するものとする。コロナウイルス感染予防に際し日本協会、東北連盟のガイドライン、指針をそって行動すること。



鉤取：鉤取球場

利府中央：利府町中央公園野球場

主管：4月10日(日) 宮城県協会

4月17日(日) 宮城県協会

4月24日(日) 山形県協会